



令和2年3月6日  
稚内地方気象台

## 稚内で「流氷初日」を観測

本日(3月6日)8時に、稚内地方気象台で流氷初日を観測しました。今年の流氷初日は、平年より21日遅い観測となりました。なお昨年(2019年)は流氷初日を観測しておりません。

### 1. 気象概況など

北海道付近を発達した低気圧が通過し、冬型の気圧配置となっています。海上では東のち北の風となり、流氷が近づいています。現在、流氷は気象台から10km以内にあり所により接岸しています。

### 2. 気象庁ホームページにおけるオホーツク海の海水解析図

最近10日間の海水解析図を閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/db/seaice/analysis/okhotsk\\_daily\\_seaice\\_condition\\_chart.html](https://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/db/seaice/analysis/okhotsk_daily_seaice_condition_chart.html)

### 【参考：稚内の流氷初日 近年の記録と平年値など】

年(海水年度※)	観測年月日
2016年	2016年3月4日
2017年	2017年1月25日
2018年	2018年2月6日
2019年	観測なし
2020年(本年)	2020年3月6日
平年値(1981~2010年)	2月13日
最早(2001年)	2001年1月8日
最晩(2006年)	2006年4月5日

※海水年度：前年の秋から当年の春に至る期間のこと。

今回の流氷初日は、2020年海水年度の初日として扱います。

問合せ先：稚内地方気象台  
電話 0162-23-2678 FAX 0162-22-5939